

<週報No. 2,915> 3,028 回例会

2020年3月27日(金)

◆会長／玉本 広人 ◆幹事／山田 文雄

◆司会＝飯田兼光副SAA

◆ゲストビジター＝本日はいらっしやいません。

◆出席報告

本日	68.09%	15名欠席
前回訂正	85.11%	8名欠席

◆ラッキーナンバー＝No.17 東本清文君

◆ニコニコボックス＝●玉本広人君、山田文雄君＝久しぶりに定例例会を開催できました。有難うございます。宮坂会員の卓話を楽しみにしております。●伊藤武利君＝本日プログラム委員会担当の例会です。宮坂直孝会員宜しくお祈りします。●増澤洋太郎君、山本實君＝新型コロナウイルス大変な状況になりました。皆様お大事に。早期終息を願うばかりです。●八幡一成君＝皆さんお元気そうで何よりです。●古屋了君＝初孫に恵まれました。嬉しいです。●河田康幸君＝東京に異動になりました。大変お世話になりました。有難うございました。●飯田兼光君＝河田会員御異動残念です。ご活躍お祈りしています。コロナウイルスの一日も早い終息を願って。宮坂会員卓話お願いいたします。●小平直史君＝河田会員御栄転おめでとうございます。●早出由男君＝昨日結婚記念日のお花を頂きありがとうございます。妻と二人で美しく綺麗な花を眺めて楽しんでいます。有難うございました。●東本清文君＝ラッキーNoにあたって。

◆会長告知・玉本広人会長＝久しぶりの例会で少し緊張しておりますが、皆さんのお元気そうな顔を拝見してようやくほぐれてまいりました。新型コロナウイルスは全世界に広がりを見せています。今朝の最新情報では182カ国・地域に及び、世界全体の感染者は累計で50万人を超え、死者は23000人を上回っています。イタリアでは3月21日以降、1日の死者数が600人を超えている状態です。一方11万人近くがすでに回復しており、軽症で済む方が多いようです。この余波で、各種イベントは軒並み中止となり、オリンピックも1年の延期となりました。東京は首都封鎖も現実味を帯びてきた状況になっており在宅勤務や週末の外出自粛、隣接県との移動の自粛など大幅に人々の活動が制限されています。諏訪地

方では観光業や飲食業への影響はすでに甚大ですし、遠からず製造業への影響も大きくなりそうです。雇用への影響も大きく、我が社もパートさんには、先週より週一日の勤務でお願いせざるを得ない状況となっています。学校関係は3月2日より臨時休校に入り、低学年の児童のいるご家庭では、急に会社を休まざるをえなくなったり、祖父母にお願いしたりとかなりの負担になっているようです。うちのパートさんにも、孫を連れて働きに来ている方もいます。一緒にお手伝いをしてくれたり、宿題をやったりして、楽しく過ごしてくれているようですが、居場所のない子供たちはどうしているのか心配でもあります。本来は、臨時休校について子供の教育機会の喪失という観点で議論されるべきところが、報道においても、親が困る、生活が困るという趣旨の内容が多く、違和感を感じるころですが、現在の日本の一般家庭の経済状態と労働環境では致し方ないのでしょうか。そんな中で先週小中学校の卒業式が行われました。私は、城南小学校と諏訪西中学校の卒業式に参列いたしましたが、来賓はおらず、保護者も各家庭2名以内、在校生もいない中での卒業式でした。城南小学校では、校歌斉唱や、児童たちの合唱が行われましたが、諏訪西中学校では、校歌も合唱もなく、全員で「ありがとうございました」の言葉がありましたが、少し寂しく感じました。両校とも3年間の思い出をこめ先生たちが作成したビデオが上映されました。卒業式では、卒業生からの感謝の気持ちが伝えられる場面は多々ありますが、送り出す先生方の気持ちがあふれるビデオには、今までにない感動を覚えました。今回の事をきっかけに、卒業式の在り方もより感動の深いものに変っていくのかもしれない。私たちも、今回の騒動が生活に、事業についても、そしてロータリーについてもよい方向転換のきっかけになったと後々言えるよう、しっかりと考え乗り越えていきたいと思います。まずは、一日も早い終息を祈ります。

◆幹事報告・山田文雄幹事＝新入会員候補者の二名は入会手続きを進めました。4月3日より参加。3月は1ドル110円です。理事会報告①3月6日、13日の例会中止案は全員一致で可決承認。②4月予定の諏訪湖RCとの合同お花見家族例会は合同をやめ家族例会とします。但し状況によっては中止もあり得ます。③本日の例会の通常開催はメールとファックスの理事会にて決定させて頂きました。④三井住友銀行の河田会員が4月1日付で渋谷法人営業部第二部長として異動となりました。

た。ご栄転おめでとうございます。本日はプログラム委員会担当のクラブフォーラムで宮坂直孝会員の卓話です。4月3日の例会は会報雑誌広報委員会の担当です。月初の定例理事会を行います。

◆異動挨拶：河田康幸会員＝皆様1年9カ月の短い期間ではございましたが大変お世話になり誠にありがとうございました。転勤族であるにもかかわらず温かく迎えて下さりロータリー精神・活動を含め沢山の事を教えて頂きました。心よりお礼申し上げます。昨年度で特に印象に残っている事は、たてしな保養学園への図書のご寄贈です。子供たちの喜ぶ姿をみて、大変感動いたしました。今年度は親睦委員会副委員長で貴重な経験をさせて頂きました。3000回例会で振り返る機会を頂き当クラブの歴史、チャーターメンバーやお歴々の皆様の熱い思いに触れ深い感銘を受けました。他バスハイク、クリスマス例会に参画させて頂いた事も得難い思い出となりました。転勤地は東京渋谷で、IT系、サービス系新興企業、ベンチャー企業の取引も多く新たなチャレンジになりコロナウイルス蔓延の中ではありますが全力で取り組んで参る所存です。諏訪ロータリークラブの永続的なご発展、会員の皆様方、ご家族の皆様方のご健勝、ご多幸、この諏訪の地がご繁栄を続けられることを祈念してお礼の挨拶とさせて頂きます。有難うございました。

◆クラブフォーラム：プログラム委員会卓話・宮坂直孝会員＝本来は秘密の事ですがお話しします。大嘗祭をご理解頂く為には初めに新嘗祭（いになめさい）を。日本の皇室にとって最も重要な祭祀、日本書紀には667年天武天皇が行った記録があります。天皇が神々に新穀を供え自らも食し収穫に感謝する事。皇居の中にある宮中三殿近くの神嘉殿で行われます。この祭祀と饗宴に使われるのが白酒（しろき）、白酒に木炭を加えた黒酒（くろき）になります。この白酒は、宮内庁指定レシピで醸す原始的なにごり酒です。江戸時代までは宮中で造られていましたがやがて市中の酒蔵へ委託されるようになりました。現在は京都の月桂冠さんと真澄の二蔵が担当し真澄は1999年より富士見蔵内に専用の小部屋を設けて醸造しています。本来は「秘中の秘」「他言無用」と命ぜられ宣伝広告にも使用厳禁、一般社員にも一切口外していない訳ですが、今回は宮内庁のHPに明示されていたためお話しする運びとなりました。まず例年の新嘗祭の流れです

が、10月中旬に宮中三殿にお米（47都道府県の米と天皇陛下が皇居内で栽培された米を足した物）を頂戴し、諏訪大社の神職を迎え祭祀を行い醸造開始します。木樽を使い酵母も添加せず超原始的な酒造りとなります。11月再度宮中三殿にお納め。18ℓの容器にて運搬する訳ですが発酵中の為30分毎ガス抜きをしながら運搬していきます。宮中にて宮内庁所有の木樽で二蔵のお酒を混ぜて味を確認して戻ることになります。その後宮中内で久佐木（植物）の灰を混ぜ黒酒にしている模様。毎年11月23日から24日の祭祀と饗宴に使用される。新嘗祭には呼ばれたことはありません。今回は月桂冠さんが「京都府南丹市産キヌヒカリ」真澄が「栃木県高根沢町産とちぎの星」の米を使用しました。その後宮内庁より菊の御紋入りの封筒が届き大嘗祭大饗の儀の招待状が届きました。初めてのことで不安が募りました。宮中三殿に白酒を収めた際宮内庁へ直接問い合わせ、宮内庁職員より初めてのそんな問い合わせがあったと笑われてしまいました。大嘗祭ですが新天皇が即位継承の際に一世一度の行う行事です。5月13日に宮中にて亀卜（亀の甲羅を焼いて割れ目で米を採取する方角を決める亀甲占い）で主基（すき）地方に京都府、悠紀（ゆき）地方に栃木県が選ばれました。皇居東御苑に清水建設が9.6億円かけ大嘗宮を建設し宮殿内の主基殿、悠紀殿で天皇陛下が秘儀を執り行い真澄の白酒は悠紀殿の祭祀用と大饗の儀に使用されました。11月14日に徒歩で皇居大広間豊明殿へ行くも坂下門で厳重チェックを受ける。大嘗祭のあく舎に移り、強風により凍え、数か所に置かれた篝火のみで辺りも暗くぼんやり見える程度の中3時間、日付も変わり三時間の儀式、これは興奮の3時間となる。この前後の違いには1部は主基殿で西日本22カ国の祭祀で2部は悠紀殿で6カ国の祭祀で、7世紀頃の大和朝廷の支配地域に関連があるように思える。朝5時半退室。11月18日昼豊明殿で大饗の儀が行われ古式ゆかしい料理と白酒・黒酒、雅楽4曲が振舞われあっさり終了。帰宅後息子には、「万がお招きがあれば寿命が縮んでも行って来い」と伝えるつもりです。

◆今後の例会日程

4月3日	(金)	クラブフォーラム 会報委員会
4月10日	(金)	家族例会
4月17日	(金)	クラブフォーラム 会員卓話